



▲情報コーナーにカルタを展示しています

冬の間、何の気配もなかった庭のあちこちから芽が出て茎が伸びて、いつの間にか庭は新緑に覆われました。四季を忘れない自然の摂理に敬服。東日本の被災地でも春の草木が芽を出していることでしょうね。

◆まさに春爛漫の4月15日、播磨町町制施行50周年の記念式典を挙行政いたしました。ご来賓、表彰者、招待者など大勢のお客様にご列席いただき花を添えていただきました。ありがとうございます。功労者表彰や感謝状を授与させていただいた方々は、長年に亘り、町の発展につくされた方々です。これまでのご尽力に対し、深く感謝申し上げますとともに、いつまでもお元気でご活躍されるよう願っております。

◆播磨町では50周年を記念して、年間数多くのイベントや記念事業を予定しておりますが、そのひとつに「ふるさとカルタ」復刻版の作成があります。播磨町の歴史や史跡などがそれぞれの札に盛り込まれ、子どもから高齢者まで幅広い年代に利用していただけるカルタです。各学校園、公共施設、シニアクラブ、いきいきサロンなどに配布をさせていただきましたので、日々のご活動の中でも、ご利用いただければと思っています。中央公民館で全町的なカルタ大会も予定しておりますし、また、町内歩きのハイブルとしてご活用いただいてもいいのではと思っています。

◆5月2日、兵庫県石油商業組合加古川高砂支部と災害支援協定を締結しました。災害時に緊急通行車両への優先的な給油や避難所における暖房等に使用する灯油等の給油など被災者救援に関する支援活動にご協力をいただくことを目的としたものです。今後起こりうる災害時のさまざまな事態を想定して、住民の方々が安心できる備えをしていきたいと思っています。

播磨町長 清水ひろ子

## 「大中窯」をつくりました!

郷土資料館 ☎079(435)5000

郷土資料館では、資料館ボランティアの人たちと4月8日・15日の2日間かけて穴窯をつくりました。1日目は、ワラを切って粘土に混ぜ、粘り気を出すために練りこみましたが、足をとられて大変でした。頭大の石を周囲に並べて粘土で固め、半分積み上げて作業を終えました。

翌週の2日目は、さらに粘土で石を固定しながら積み上げ、直径2m、高さ1.5mの穴窯を完成させました。「大中窯」と命名し、火入れと初焼きが楽しみです。この穴窯で土器焼きを楽しみたい方は、郷土資料館へお問い合わせください。



▲郷土資料館に窯が完成しました

## ポール・ウォーキング in 朝来

すこやか環境グループ健康増進チーム ☎079(435)2611

先日、播磨ふれあいの家へ健康づくりツアーに出掛けました。バスの中では、管理栄養士による食生活のちょっとした工夫点を、運動指導士からは体のケアの講話を聞き、自分の生活について振り返りました。朝来に着後は、まだ少し早い桜を見ながら約1時間半ポール・ウォーキングを行い、その後ふれあいの家で野菜たっぷりの昼食をいただきました。午後からは、深部筋を動かすコア体操を行い、午前中に使った筋肉をケアしました。参加した方からは、「今日の話が家族や友人にも広めたい」「楽しく体を動かせた」と好評でした。

秋にも実施する予定ですので、お楽しみに。



▲背すじをのばして…

晴れた日には、初夏を思わせるほど気温があがり、汗ばむ季節となりました。役場では例年夏場の冷房温度を28度に設定し、職員は軽装で勤務することで暑さをしのぐなど、省電力の取り組みを行っています。

今年には特に、電力の不足が懸念されることから、より一層の節電努力が必要です。

家庭でも無駄を省くことはもちろん、濡れタオルで体をこまめにふくなど、電気に頼らなくとも暮らせる工夫を、家族で競うように楽しみながら探してみたいと思います。(宮)

楽屋裏

## 町制施行50周年記念式典を挙行政

企画グループ秘書情報チーム ☎079(435)0356

記念式典当日は、播磨町の風景・様子などをまとめたオープニング映像で開式。清水町長の式辞、藤田議長の挨拶の後、町制施行50周年を記念して、功労表彰、感謝状の贈呈を行いその栄誉をたたえました。

その後、ご来賓からご祝辞をいただき、友好都市の中国天津市和平区 張盛如区長と、姉妹都市のアメリカ・オハイオ州ライマ市 デイビット・ジェイ・パーガー市長より届いたビデオメッセージが披露されました。

最後に播磨町50年の歩みを振り返る「町制施行50周年記念映像」を上映し、式典を締めくくりました。



▲町の発展に寄与した方々に表彰状、感謝状が贈られました

## 健康福祉フェア

生涯学習グループ ☎079(435)0565

過ごしやすい天気にも恵まれた4月29日、大中遺跡公園、野添であい公園で『第28回播磨町健康福祉フェア』が開催され、12,000人の人で賑わいました。

ステージでは、なじみのある童謡の替え歌にあわせて体を動かす「貯筋運動」が披露されたり、元気いっぱいのダンスや武道の演技が発表されました。



▲コーディネーション体験コーナー

また、健康チェックやスポーツや福祉の体験ができるコーナーでは、スタッフからの説明を受けながら自分や友人たちの生活習慣と比べておしゃべりをする人の姿が見られました。

## 第44回播磨町消防団ポンプ操法大会

危機管理グループ ☎079(435)0991

4月22日播磨町役場駐車場で小型ポンプ操法大会を開催しました。3月18日のポンプ操法講習会から練習を重ねてきた10分団がこの大会に望みました。

小型ポンプ操法の結果は次の通りです。優勝及び準優勝の分団は、県大会出場を目指して6月24日に三木市で開催される東播磨地区操法大会に出場します。



▲雨天の中で挙行政されました

優勝 古田東分団  
準優勝 野添分団  
操作員別優勝者  
指揮者 古田東分団 大西 邦明  
一番員 古宮分団 吉谷 卓真  
" 野添分団 稲垣 泰啓  
二番員 野添分団 竹内 健太  
三番員 駅西分団 新井 信夫  
" 古田東分団 増井 隆志  
" 本荘分団 寺岡 一則



おおきたしゅんすけ  
大北 駿介くん (2歳)

けいすけ  
圭介くん (2ヵ月)

お兄ちゃんになって弟を初抱っこ!! 優しいお兄ちゃんになってね (お父さん・お母さんより)